

第11回 乳幼児の世界

乳幼児の世界展実行委員会 1995年

もの言えぬものから

プロローグ

《開催にあたって》

「乳幼児の世界」展は今年で第11回目を迎えることができました。八王子の保育園が実行委員会を作り、保育園の立場から育児情報を発信し続けて、八王子市のみならず、周辺地域、また全国にと存在を知って戴けるようになって参りました。

誰でも“子ども”の時代はあったのですが。何故かその時の気持ちを覚えている人はいません。そしていつしか知らず知らずのうちに“大人”の都合に子どもたちを巻き込んでしまっています。子どもは親の従属物のような思いがあるのではないかと感じられます。ともすると保育のプロである私達でさえそのような態度がでているときもあるように思われます。「乳幼児の世界」展は、常に子どもが主体です。子ども中心に物事をとらえ、“大人”の都合を押しつけることなく、“子ども”の都合にどのように合わせていけるかを、育児に大きな不安と負担を感じている人達とともに考えて、より良い方向に“育児”と“保育”を創造し、不安や負担を少しでも軽減し、また良い保育を行うための方法を見いだしていこうとする保育展です。

今、普段は面と向かって言えないような気持ちを短い言葉で表現することがはやっていますが、自分からものを言ったり、書いたりすることのできない子ども（乳幼児）たちは、自分の気持ちを十分に表現することができずに、親（大人）の都合や思い込みで振り回されたりすることが多くあります。今回の「乳幼児の世界」展は、サブテーマを「もの言えぬものから 一筆啓上」とし、普段多くの子どもたちと付き合い、よく子どもの気持ちがわかっている保育所職員が“子どもの気持ち”を代弁します。そして、一般公募から選出された「親から子どもたちへ」「子どもたちから親へ」の本音から、子ども本来の望ましい姿とは何かを、ともに考えていきたいと思えます。

この『乳幼児の世界』展が、“より良い育児”“より良い保育”を見いだしていく一つのきっかけと学んでいく一助となれば幸甚です。

も く じ

《乳幼児の世界》展 開催に寄せて・・・・・・・・八王子市長 波多野 重雄

第1章 新生児・胎児

- 1 ママ！お酒とタバコは、やめて！
- 2 つわり・・・
- 3 ママのおなかにいるときから、もう、外の世界を感じているよ。
- 4 ママ、私がお腹のなかにいる時は、イライラしないで。
- 5 出産後のストレス（マタニティーブルー）
- 6 新生児のことばがけとスキンシップの大切さ。
- 7 ボクは、こうしてほしいんだあ～
- 8 ママあそぼうよ！

第2章 乳児

- 1 おとなしいからって テレビばかり見せないで～！
- 2 ボク頑張る！変身マン！
- 3 まつわりつかれて もううんざり！
- 4 おっぱいは、そつぎょうしたいよ～！
- 5 もっと一緒に遊びたい！
- 6 赤ちゃんからひとこと
- 7 ボクにだって、リズムがあるんだヨ

第3章 幼児

- 1 子どもの心をのぞいてみよう！
- 2 教わった通りに磨いているのに奥歯が痛くなっちゃった！
- 3 “あのね～” “え～とね” “ほんとはね”
- 4 いまどきのコドモにきいてみました
- 5 “お手伝い”何でもやってみたい年頃なんです！
- 6 いつも太陽のようにあたたかく

第4章 健康

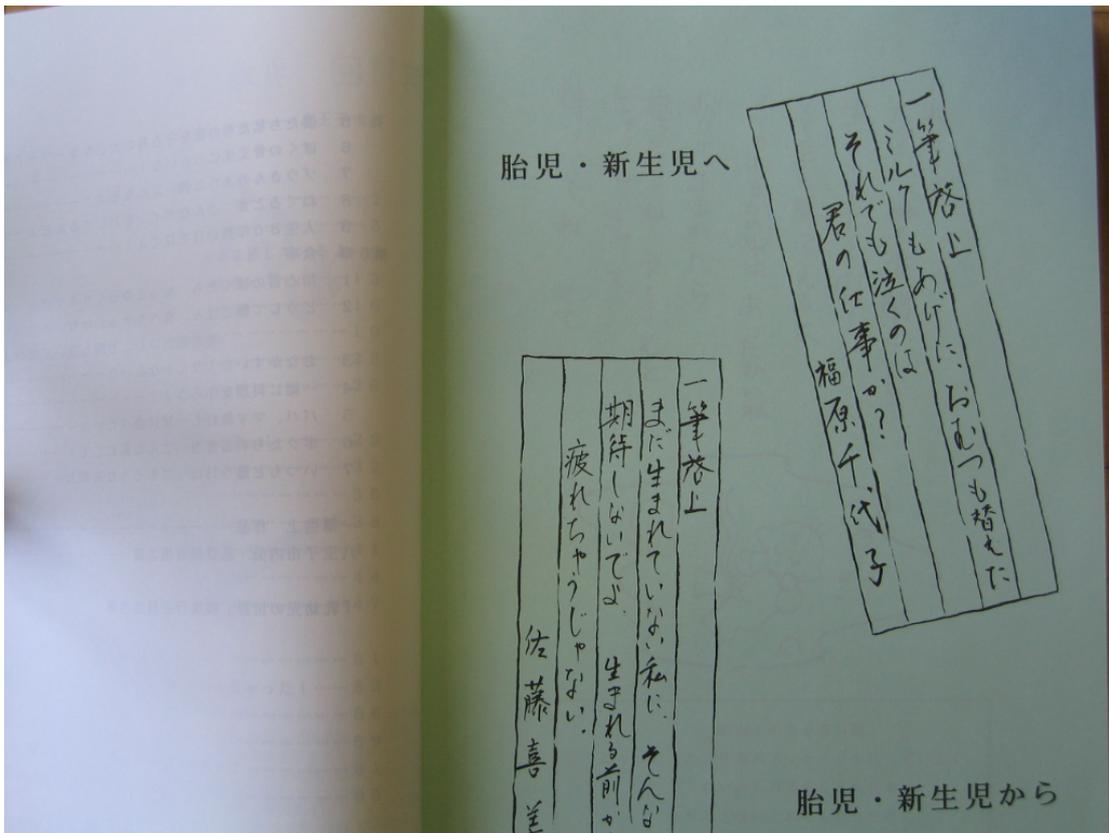
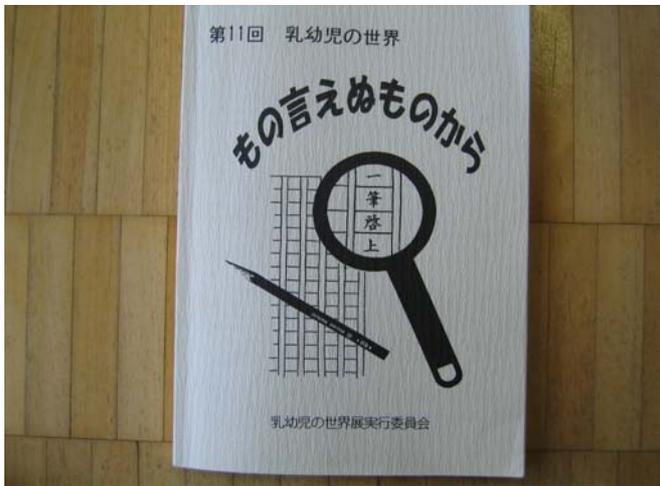
- 1 ボクのこころの『げんき』に気づいて！
- 2 こんなときどうする！
- 3 備えあれ、事故は勝手におきないよ！
- 4 僕たち私たちの大切な目のこともっと知りたいな

- 5 僕たち私たちの歯を守る為の大切なキーワード教えてね
- 6 ぼくの骨丈夫にしたいな！
- 7 ゾウさんのような強い足になるよ！
- 8 ねてるとき こんなサインをだしてるんだよ
- 9 人生80年長い目で見てよ！

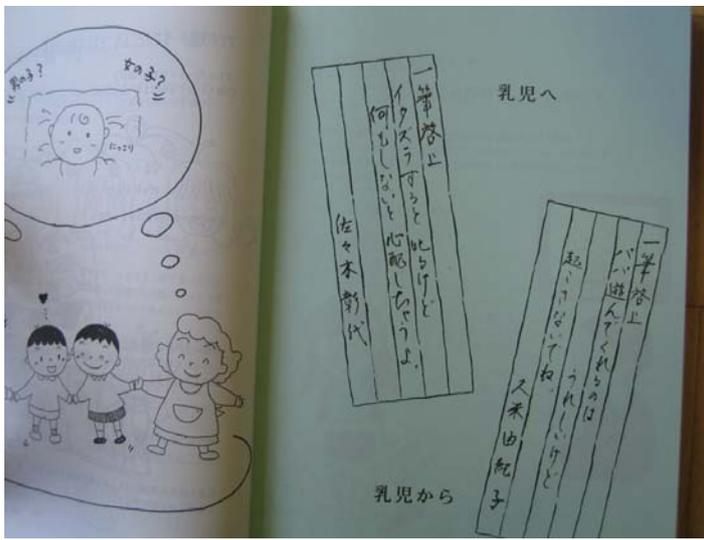
第5章 食事

- 1 初心者のおぼくたち もっとゆっくりネママ
- 2 どうして朝ごはん、食べなきゃいけないの？
まだ眠たいし、お腹も空いてないよー！
- 3 おなかすいた！なんかなあ？
- 4 一緒に料理を作ろうよ！
- 5 パパ、ママ休日と一緒に食べたいな
- 6 ボクたちのお弁当 こんな風にして！
- 7 いつもと違う日は ごちそうなんだね

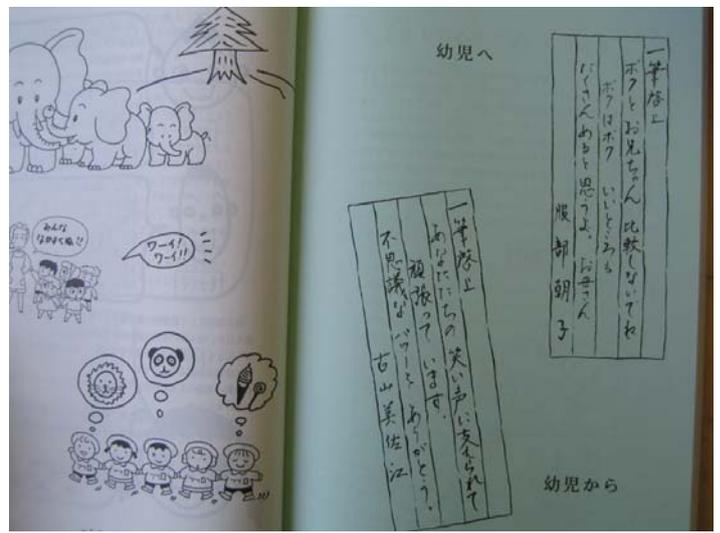
一筆啓上 作品



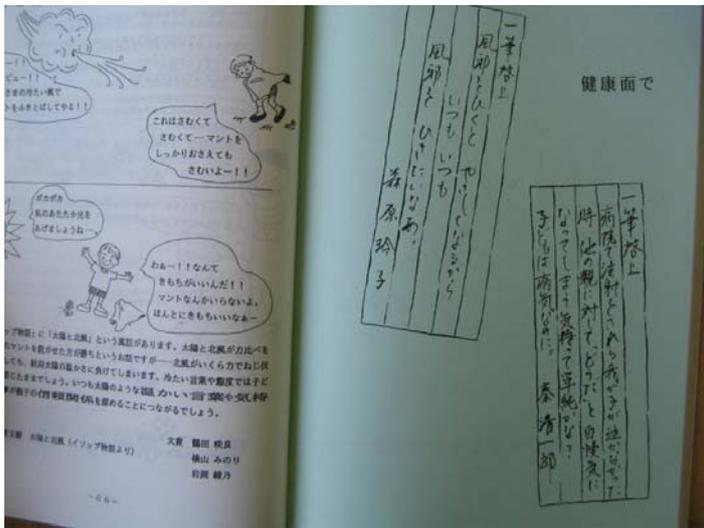
胎児・新生児



乳児へ



幼児へ



健康面で



食事面で

